

協会だより

Shizuoka
Metrology
Association

vol 34

一般社団法人静岡県計量協会

会長あいさつ

青い空と真っ白な入道雲、夕方になると突然の夕立があって涼しくなるとみんな外に出て、蚊取り線香を焚いてワイワイ・ガヤガヤと花火をしたりスイカを食べたり… 今は遠い昔の夏が懐かしい…

地球の温暖化により環境が激変しております。原因となっているガスには様々なものがありますが、なかでも二酸化炭素は温暖化への影響度が大きいガスといわれています。

今後、温室効果ガス濃度が上昇し続けると、気温も更に上昇し続け、今世紀末までに3.3~5.7℃の上昇が予測されています。

このような危機的な状況にある地球を守るために、私たちにもできることを実践してまいりましょう。①家電は省エネを意識する。②節水を心掛ける。③外出にはなるべく公共交通機関や自転車を利用する。④買い物にはマイバックを使用する。⑤緑を増やす。

当会の環境計量証明部会は正確な計量器を用いて、豊富な知識と分析能力により分析結果を得、そのデータを基に行政と連携し、企業等に的確なアドバイスを行っていただくことが今後、益々期待されており、他部会の各事業所様におかれましても二酸化炭素をなるべく抑える対策を今一度見つめ直していただければ、ありがたく存じます。昔の地球を取り戻すためにも、一人一人の協力が必要な時です。力を併せて取り組んでまいりましょう

一般社団法人静岡県計量協会
会長 河瀬 行生



第12回定時総会の開催

2023年6月23日、静岡市のグランシップにおいて第12回定時総会が開催されました。4年ぶりに大規模に開催された定時総会では、出席正会員数278名（内、当日出席者53名・書面表決は169名・委任状56名（全て会長を指名））により、下記の議案を審議したところ、原案とおりの可決されました。

なお、総会に先立ち、2023年度計量関係功労者等表彰式が開催されました。

議事内容

【報告第1号】2022年度事業報告について

【第1号議案】2022年度収支決算報告について

【報告第2号】2023年度事業計画について

【報告第3号】2023年度収支予算について





2023年度計量関係功労者等表彰受賞者名簿 (敬称略)



◇静岡県知事褒賞

計量関係優良事業所 **株式会社サイエンス**



◇一般社団法人 静岡県計量協会会長表彰

計量関係功労者 **肥田 修二**
(計量士)

計量管理強調月間ポスター **最優秀賞 岡田 祐輝**
(矢崎エナジーシステム株式会社天竜工場)

計量管理強調月間標語 **最優秀賞 金田 優生**
(矢崎エナジーシステム株式会社天竜工場)



ポスター最優秀賞



標語最優秀賞

信頼されるモノ作り
基本は確かな計量管理



◇各種計量器の販売・修理 ◇法定代行検査・ISO対応検査

(株) 高田計量器

〒419-0201 富士市厚原字中瀬159番12号
電話：0545-88-7872



～自動はかりの検定制度について～

(検定開始日の延期)

平成29年10月、計量法施行令の改正に伴い、特定計量器である質量計に「自動はかり」が追加され、取引又は証明に用いられる4機種(自動捕捉式はかり・ホッパースケール・充填用自動はかり・コンベアスケール)が検定の対象とされましたが、その後の改正により4器種の一部を検定対象から除外、使用制限開始日の延期がされました。

○4器種の一部を検定対象から除外

- ① 「目量が10mg未満」又は「目量標識の数が100未満」のものを検定対象から除外
- ② 「自動捕捉式はかり」のひょう量が5kgを超えるものを検定対象から除外

○使用制限開始日の延期(新たに使用するもの・既使用のもの)

- ① 自動捕捉式はかり 2年延期
- ② ホッパースケール、充填用自動はかり、コンベアスケール 各5年間延期

検定の開始時期

★新たに使用するもの

- ・自動捕捉式はかり 2年延期 (2022年4月1日が⇒**2024年4月1日**に)
- ・その他3器種 5年延期 (2023年4月1日が⇒**2028年4月1日**に)
(ホッパースケール・充填用自動はかり・コンベアスケール)

★既に使用されているもの

- ・自動捕捉式はかり 2年延期 (2023年4月1日が⇒**2028年4月1日**に)
- ・その他3器種 5年延期 (2026年4月1日が⇒**2031年4月1日**に)
(ホッパースケール・充填用自動はかり・コンベアスケール)

参考

○「自動捕捉式はかり」とは(JISB7607:2018)

個別の物体の質量又はバラ状の物体の一塊の質量を計量するはかり(自動重量選別機・質量ラベル貼り付け機及び計量値付け器の総称。)

なお、ひょう量が5kg以下のものが検定対象となります。自動捕捉式はかりの分類は次のとおりです。

- ・自動重量選別機：異なる質量の物体(例：包装商品)をその質量と基準設定値との差に応じて複数のサブグループに分類する自動はかりをいいます。
- ・質量ラベル貼付機：事前に寄せ集めた個別の物体の質量の計量値ラベルを貼り付ける自動はかりをいいます。
- ・値付け機：事前に寄せ集めた個別の物体(例：計量値、単価及び計量付き包装商品)の表示質量及び単価を基に料金を計算してラベルを貼り付ける自動はかりをいいます。

○「ホッパースケール」とは(JISB7603:2019)

「ホッパー形状の荷重受け部で、バルク製品(ばら荷の状態の製品)を分割計量し、再びバルク製品へ戻す自動はかり」と規定される自動はかり

ホッパースケールは、その計量動作に応じて、下記の呼称で分類されています。

- ・不定量計量法式：所定量に想定する量ずつバルク製品を分割計量し、その積算値を計量値とする計量法式
- ・正味量演算計量法式：計量ホッパーに供給された質量及び排出後に計量ホッパーに残った質量を計量して、その差の積算値を計量値とする方式

- ・定量計量方式：一つの所定量を設定し、その設定した所定量を繰り返し計量する方式
- ・累計計量方式：異なる非計量物を、それぞれ設定した所定量に対応して、順次一つの計量ホッパーで累積して計量する方式
- ・総量計量方式：所定量と総量設定量を設定し、所定量付近の不定量積算計量を複数回行い、最終的に総量設定量を目標値として計量する方式で、総量設定量を計量値とするもの

次の構造の自動はかりは該当しません。

- ・動きながら計量する自動はかり
- ・袋などの容器に充填する機能を持つ自動はかり
- ・複数の容器で各々計量したものを組み合わせて充填する機能を持つ自動はかり

○「充填用自動はかり」とはJISB7604-1:2019)

「製品の個々の質量を自動計量して、所定質量ごとに充填する自動はかりのうち、一定量の製品を袋・容器（フレキシブルコンテナに充填するものは除く。）に充填することを意図したもので、供給装置・制御装置・排出装置を含むもの」と規定される自動はかりを言う。

ホッパースケールは、その計量動作に応じて、下記の呼称で分類されています。

- ・不定量計量方式：所定量に想定する量ずつバルク製品を分割計量し、その積算値を計量値とする計量方式
- ・正味量演算計量方式：計量ホッパーに供給された質量及び排出後に計量ホッパーに残った質量を計量して、その差の積算値を計量値とする方式
- ・定量計量方式：一つの所定量を設定し、その設定した所定量を繰り返し計量する方式
- ・累計計量方式：異なる非計量物を、それぞれ設定した所定量に対応して、順次一つの計量ホッパーで累積して計量する方式
- ・総量計量方式：所定量と総量設定量を設定し、所定量付近の不定量積算計量を複数回行い、最終的に総量設定量を目標値として計量する方式で、総量設定量を計量値とするもの

○「コンベアスケール」とは（JISB7606-1:2019）

「搬送装置の動きを中断することなく、バルク（ばら荷）状態の製品の質量を、その製品に働く自由落下の加速度（重力）の作用とベルト速度との組合せによって連続計量するベルトコンベア型の自動はかりであって、短速度ベルトコンベア、可変速度ベルトコンベア又は他速度ベルトコンベアと共に使用することを意図したもの」と規定される自動はかりを言う。

○「その他の自動はかり」とは

4器種の自動はかり以外の自動はかりのことをいいます。4器種のそれぞれの定義から除外された自動はかりも該当します。

ただし、4器種に該当する以外のはかりにおいて、自動はかりと判断されるものもありますのでご注意ください。



令和5年度 静岡県計量検定所からのお知らせ

立入検査の実施について

計量検定所では、適正な計量の実施を確保し計量意識の向上に資するため、計量法第148条の規定に基づき、工場及び店舗等への立入検査を実施しています。

本年度も、消費生活に関連の深い食料品の量目及び石油ガスメーター等の特定計量器、並びに届出製造・修理事業者、計量証明事業者等を対象に下記のとおり立入検査を実施する予定です。(会場集合形式での検査や、書面での検査を行っているものもあります。)

5月	一般計量証明事業者、水道メーター	10月	一般計量証明事業者、環境計量証明事業者、製造・修理事業者
6月	一般計量証明事業者、ガスメーター	11月	一般計量証明事業者、環境計量証明事業者、製造・修理事業者 食料品量目(試買調査にて量目不足があった場合)
7月	一般計量証明事業者、環境計量証明事業者、製造・修理事業者、ガスメーター 食料品量目市場調査、食料品量目試買調査	12月	一般計量証明事業者、環境計量証明事業者
8月	一般計量証明事業者、環境計量証明事業者、製造・修理事業者	1月	一般計量証明事業者
9月	一般計量証明事業者、環境計量証明事業者、製造・修理事業者、ガスメーター	2月	水道メーター

立入検査の主な指摘事項等

事業者、事業所に対する立入検査で特に多い指摘事項等は次のとおりです。

県民に信頼される事業者として、適正な計量の実施をお願いします。

事業者区分	指摘等の事項
製造・修理事業者	変更事項の未届け、検査規程の不備、検査記録の不備
一般計量証明事業者	計量証明書記載事項不適正、変更事項の未届け
環境計量証明事業者	特定計量器変更の未届け、事業規程の不備

主任計量者試験及び主任計量者再講習会の実施について

主任計量者試験

一般計量証明事業者として登録する事業所には、主任計量者の配置が必要です。

本年度の第2回主任計量者試験は11月28日に実施予定です。(第1回は、6月27日に実施済)

主任計量者の転勤・退職等に備え、新しい方の積極的な資格取得を心掛けてください。

主任計量者再講習会

主任計量者が必要な知識を習得することを目的とした再講習会が、(一社)静岡県計量協会の主催で来年3月に実施される予定です。

対象となる主任計量者(試験合格後5年ごと)は、受講を御検討ください。

なお、主任計量者試験及び主任計量者再講習会の日程等の詳細は、後日、それぞれ計量検定所及び同協会から登録事業所に通知があります。

環境計量証明事業に使用する特定計量器の計量証明検査の日程について

環境計量証明検査については3年ごとに(一財)日本品質保証機構(JQA)所属の計量士による「代検査」を受検してください。計量証明検査の前6月の間に「検定」を受検することで、計量証明検査の受検義務の適用除外を受けることもできます。(大気濃度計については7月に実施済)

対象特定計量器	検定日	検定会場
騒音計 振動レベル計	9月12日(火)	東部タクシーメーター検査場
	9月13日(水)	静岡県計量検定所
	9月14日(木)	西部タクシーメーター検査場
pH指示計	1月24日(水)	東部タクシーメーター検査場
	1月25日(木)	静岡県計量検定所
	1月26日(金)	西部タクシーメーター検査場

中部7県計量協議会開催!!

2023年7月13日・14日に福井県「ザ・グランユアーズ
フクイ」にて中部7県計量協議会が開催されました。

中部地区7県の計量協会が一同に会する貴重な場である本会は、新型コロナウイルス蔓延に伴い2020年・2021年と中止されましたが、石川県主催の昨年から再開し、今年は福井県主催にて無事開催されました。

経済産業省計量行政室長をはじめとする多くの来賓を迎え、計量業界における議題について意見を交換しました。

また、当協会より2名の方が中部7県計量協議会長表彰を受け、表彰式に参加されました。

受賞者名 <敬称略>

- ・金澤 剛
(矢崎エナジーシステム(株)天竜工場)
- ・瓜生 廣
(計量士)



<PR>

塩分補給・熱中症対策に本格ミネラル補給ジェル

MEDALIST. MINERAL GEL

塩GEL

ナトリウム

マグネシウム

カリウム

サイダー味



20g/1本 ¥162(税込)

こんなシーンにオススメ

マラソン・レコン・自転車競技など、持久系スポーツ時のミネラル補給に!



運動中や、インターバルの短い試合の休憩時に頻回チャージ!



登山、キャンプや海水浴、レジャーにも



夏の炎天下での作業や、空調設備がない建設現場などでの作業の合間に。



炎天下を移動中の忙しいビジネスパーソンに。



炎天下でのフェスや激しいライブなど



↓お問い合わせはスポーツショップアラジンまで↓

スポーツショップ **アラジン** 年中無休

清水店 静岡市清水区浜田町10-29 ☎054-353-1323 (代) 営業時間 10:00~19:00

静岡店 静岡市葵区昭府1-8-54 ☎054-293-9333 (代) 営業時間 10:00~19:00



役員名簿



【理事 17名 監事 2名】

役職名	氏名	所属	役職名	氏名	所属
会長	河瀬 行生	㈱河瀬衡器製作所	理事	小長井文雄	㈱巴川製紙所
副会長	金澤 剛	矢崎エナジーシステム㈱ 天竜工場	理事	山下 哲哉	鈴与㈱ 袖師埠頭事業部
副会長	杉山 達哉	鈴与㈱ 作業部	理事	茂津目 敦	㈱天野回漕店
副会長	小野辰一郎	(一社)日本海事検定協会 清水第二事業所	理事	加藤 雅士	立華㈱
副会長	齋藤 康	㈱サイエンス	理事	土屋 毅	環境フロンティア㈱
副会長	牛澤 泰二	計量士	理事	寺田 紀彦	(一社)静岡県産業環境センター
専務理事	石川 裕章	(一社)静岡県計量協会	理事	水野 聖也	計量士
理事	塚本 和芳	塚本スケール(有)	監事	安達 和範	東海プラント㈱
理事	高田 和幸	㈱高田計量器	監事	塩崎 崇	(有)塩久商店
理事	中嶋 睦二	矢崎計器㈱ 島田製作所			

今後の行事予定

◇第5回交流会（環境計量証明部会）

日 時 2023年9月8日（金） 午後1時～7時
場 所 静岡県男女共同参画センター『あざれあ』
交流会費 3,000円

◇見学研修会（計量証明部会）

日 時 2023年10月または11月
見学場所 未定
参加費 未定

◇ガスメーター部会自主検査（環境計量証明部会）

日 時 2023年10月
場 所 静岡県計量検定所 ガスメーター検定室

◇外部精度管理（クロスチェック）（環境計量証明部会）

試料配布日 未定
実施項目 未定

◇分析技術研修会（環境計量証明部会）

日 時 2023年11月または12月
場 所 静岡県工業技術研究所

◇新年情報交換会（協会）

日 時 2024年1月
場 所 未定

◇合同セミナー（環境計量証明部会）

日 時 2024年2月
場 所 静岡県男女共同参画センター『あざれあ』

◇主任計量者再教育講習会（計量証明部会）

日 時 2024年3月 午後1時30分～4時
場 所 静岡県工業技術研究所 講堂
受講料 会員2,000円、非会員4,000円

◇自動はかりの講習会（協会）

日時・場所・受講料 未定

広報委員

牛澤 泰二	計量士	杉山 達哉	鈴与㈱作業部
金澤 剛	矢崎エナジーシステム㈱天竜工場	小野辰一郎	(一社)日本海事検定協会清水第二事業所
山内 一郎	㈱山内商店	高田 和幸	㈱高田計量器
寺田 紀彦	(一社)静岡県産業環境センター	石川 裕章	計量士
小長井文雄	㈱巴川製紙所 静岡事業所		